

五彩

第六号

生徒会役員挨拶

生徒会長 西藪健

この生徒会長という肩書きはある意味、恐ろしいものでした。生徒会長だからこそのこと、できるようになったことはたくさんありましたが、一方で生徒会長としての理想の人物像と自分との違いに苦しむときも多々ありました。そういう訳で、生徒会長としての一年間はいわゆる山あり谷ありといったような感じでした。しかし、こんな風に思えるようになったのはここ最近のこと、任期中はここが山か谷かも分からずに、ただただ遭難していたような感じでしたが……。こういった生徒会長としての日々でしたが、達成感を感じた瞬間、友人と心が通じた瞬間は確かにあって、楽しく充実したものだっと思っていきます。今ひとつ気がかりなことは、生徒会が生徒の皆さんの学校生活にどれくらい貢献できたかということです。改善すべき点は次の生徒会に



- 第四十六代生徒会
- 生徒会長 西藪健
- 高校副会長 林田尚毅
- 高校書記 岡本佳奈
- 中学副会長 上田実穂
- 中学書記 南本紗都莉

しっかりと引継ぎをしていくつもりです。後輩達の新しい生徒会もよろしく願います。一年間ありがとうございました。

高校副会長 林田尚毅

この一年間、生徒会新聞や生徒会行事の企画など様々な仕事に携わってきました。やはり今年も去年同様コロナウイルスの影響は大きく、今までであったものをよりよくすることでなく、今までであったものをコロナ感染予防仕様にすることに重点がいき、何度も頭を悩ませました。失敗して修正すること何度でも繰り返し、それでも計画が失敗に終わったこともありましたが、私はそれらをこれからの人生の糧にして頑張ろうと思います。来年度もコロナの影響は依然大きいままだと思います。後輩達には、私達の失敗から学び、私達を踏み台にして、よりよい学校生活を築いてくれることを期待しています。



高校書記 岡本佳奈

一年間、ほかの生徒会のメンバーに迷惑をかけてばかりでしたが、生徒会に入ったことで色々なことを知ったり経験したりすることができ、いい仲間を作れたので良かったなと思います。今期は生徒会新聞に私たちの活動を記事として載せたりしたので、生徒の皆さんには生徒会のことをたくさん伝えられたと思います。私も実際生徒会に入るまで生徒会の活動内容についてあまり知らなかったのですが、目標としていたことの1つは達成できたのではないかと思います。私達は任期を終えますが、新しい生徒会の活躍を期待しています。一年間ありがとうございました。



中学副会長 上田実穂

私は、生徒会役員になるまで生徒会のことについて知らないことだらけで不安な気持ちがありました。先生方や先輩方の指導や助言のおかげで生徒会役員としての仕事をやりきることができました。そして、生徒会に入っているからこそできた貴重な経験も多くありました。私はあと一年、高校書記として活動する機会を与えて頂きました。これまでの経験を活



かし、全力で取り組んでいきます。一年間、ありがとうございました。

中学書記 南本紗都莉

生徒会に入るときには、生徒会活動とは何をするのか、生徒会とはどういう存在なのか、あまりわかっていませんでした。しかし、一年間を通して生徒会活動に携わること、徐々に生徒会の在り方を学んだり、色々な経験をしたりと様々なことを学びました。来年度は生徒会長になりませんが、積極的に自分から行動し、提示した公約をできるだけ多く達成していき、皆さんにとって楽しい学校を目指していきます。一年間、ありがとうございました。



会計委員長 坂部太郎

生徒会のメインは言うまでもなく執行部であり、それと比較すると、会計の仕事はあまり多くありません。しかし、自分達のお金を自分達で管理する仕事は極めて重要な仕事だったと思います。生徒会会計には、手続きをより分かりやすくすることなど、これから解決していかなければならない課題があります。こういった仕事を残してしまったことは残念に思いますが、



運動の秋

十月二十七日には中学体育祭、二十八日と二十九日には高校球技大会



が開催されました。雨が降るとの予報をくつがえし、三日とも晴天となったのは、さすがが奈良学園の力でしょう。爽やかな秋晴れの下、熱心に、また楽しんで走り回る姿が見られました。



新生徒会役員選出

- ◇生徒会執行部5名
- 生徒会長 南本紗都莉
- 高校副会長 総谷朝陽
- 中学副会長 武原慈恩
- 高校書記 上田実穂
- 中学書記 三輪観悟



- ◇会計委員6名
- 中嶋優太 中津留寛人 中川梨帆
- 木原未希 犬田結愛 肥田和

- ◇選挙管理委員6名
- 南遥斗 安田悠人 武田權斗
- 平松奈々 前川智海 藤岡あやめ

第四十七代生徒会役員の皆さん、頑張ってください！

